

# ローカル鉄道応援酒「鐵の道」で、地方復権！日本再生！

## 「鐵の道サミット」@銀座金澤翔子美術館

第1回

全国

<http://www.shokokanazawa.net/>

2014. 3. 8 (sat) 2pm~6:30pm

### ◎第1部 2:00-3:30pm 「酒蔵・鉄道会社の会」

「鐵の道」参加酒蔵、鉄道会社、関連会社の会として「鐵の道」の商品化、ブランド化への戦略について、情報を提供しご相談を承ります。

### ◎第2部 3:45-4:45pm 「鐵の道」ファンの会

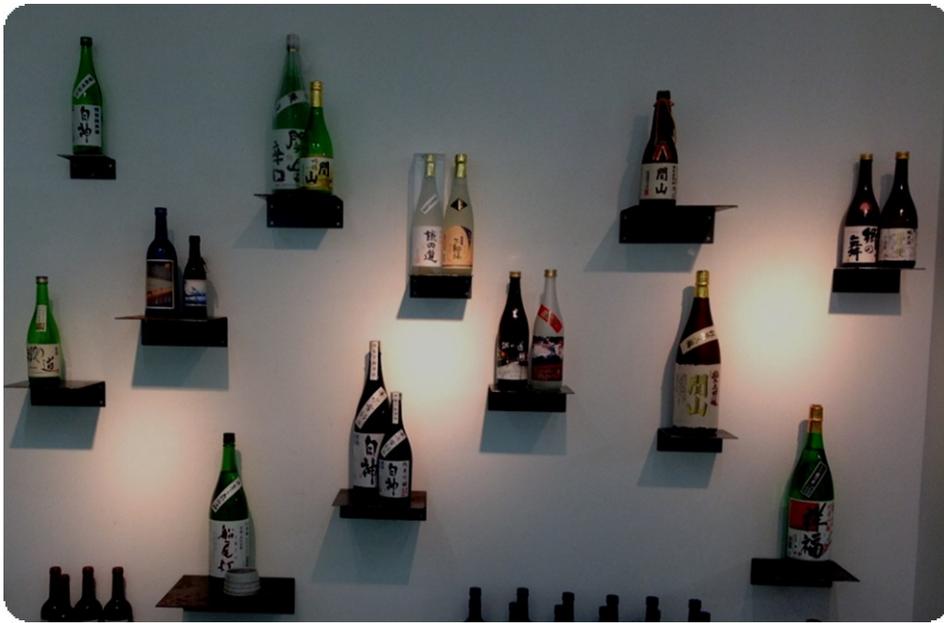
ローカル鉄道・日本酒・ラベルデザイン、温泉・食材の自慢、沿線風景写真・絵画の魅力、県人会活動などについてトークショーなどを行います。

### ◎第3部 5:00-6:30pm 懇親会 「鐵の道」はじめ地酒を楽しむ会

「鐵の道」はじめ地酒や、地方の酒肴で、楽しく交流します。

日本酒・酒膳会費：3,000円（男女とも）





銀座金澤翔子美術館 「酒ギャラリー」

### — 「鐵の道」のこれまで —

◎「鐵の道」は、当時存続運動が活発に行われていた千葉県のいすみ鉄道を対象として、2008年に「いすみ鉄道応援酒／鐵の道」として、一般社団法人 洗楓座の発案でスタートしました。

◎全国のローカル鉄道の沿線にある酒蔵が全国共通銘柄の日本酒「鐵の道」を商品化し、2014年2月現在まで6路線7蔵の「鐵の道」が完成し、さらに4蔵の「鐵の道」の商品化が準備されています。

◎「鐵の道」の推進活動の一貫として、webサイト「鐵の道クラブ」で、「鐵の道」の動きを情報発信しています。関連普及行事として 2012年6月30日、東京の日本交通協会で「鐵の道フォーラム」を開催しました。[http://www.tetsunomichi.net/img/news\\_no2.pdf](http://www.tetsunomichi.net/img/news_no2.pdf)

### — 「鐵の道」のこれから —

◎今回の全国「鐵の道サミット」は、これからの「鐵の道」の動きをさらに進めることを目的として企画されました。会場の銀座金澤翔子美術館は、ダウン症の障害を持ちながら天才書道家として、「共に生きる」というメッセージを揮毫し活動する金澤翔子氏を顕彰する美術館です。

◎この銀座金澤翔子美術館には、夕方5時から「鐵の道」及び地方の地酒を提供する「酒ギャラリー」が昨年暮れから併設されました。“地方の復権こそが日本の再生！”を合言葉に、日本の伝統文化を、ここから発信します。皆様のご協力、ご出席、ご支援をお願いいたします。

一般社団法人 洗楓座

代表 佐藤建吉  
2014. 2. 21

